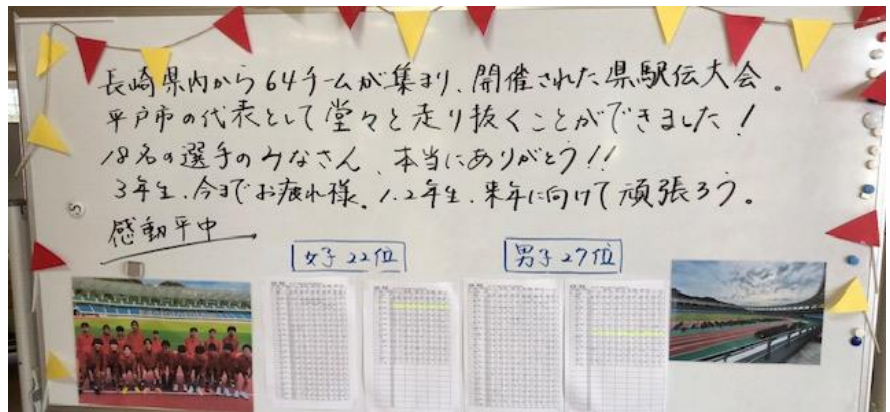


「全力平中」 夢を語り 夢を追う

平戸市立平戸中学校
令和5年11月16日【学校だより】
文責 木寺 剛

全員で繋いだ襷 3年生の頑張りに感謝

11月9日（木）諫早市のトランス・コスモスタジアム長崎及び周辺コースで県中総体駅伝競走大会が開催され、平戸中学校から男女揃って出場しました。当日は11月にも拘らず気温22度という環境の中での大会となり各学校コンディションづくりが難しかったようです。出場した選手はそれぞれに目標を持ち襷をつなぎました。特に3年生の頑張りは素晴らしく努力することの大切さを身をもって伝えてくれました。皆さんの頑張りに感謝しています。



夢持ち続け 日々精進

11月15日（水）6時間目、講師に株式会社Aand Live 代表取締役である高田明先生をお招きし、長崎県教育委員会主催〈E〉動画～「夢・あこがれ・志」編～特別授業を実施しました。授業を受けたのは1年2・4組で1年1組と3組はオンラインで同時に話を聞き授業に参加をしました。高田社長さんは皆さんもご存じのジャパネットたかたの創業者です。

授業の始まりは少し緊張気味でしたが、子どもたちは高田社長さんの授業が始まると吸い込まれるように、あっという間に打ち解け和やかな中に授業が進んでいきました。

授業では、グローバル（グローバルとローカル）についての説明を県教委の先生にいただき、その後、高田社長さんの実際の経験を基に外国語を学ぶことの大げさについて話をいただきました。更に、授業中盤では、プリントに示された10カ国語の「ありがとう」という言葉を3つ覚えて発表する場面があり、全員必死になって覚えていました。授業の最後には、夢を持ち続けること、日々目標に向かって精進することが大切であるということメッセージとして伝え終了しました。授業後には記念写真を撮りました。高田社長さんの「夢持ち続け 日々精進」ということばと、平戸中学校の教育目標である「夢を語り 夢を追う生徒の育成」と重なっており子どもたちが今回の授業を通して「夢を持つ」ことに繋がることを期待しています。

